

**2005年 10月改訂 第4版
*1998年 10月改訂
薬効分類 漢方製剤

80

日本標準商品分類番号 875200

承認番号等
(62AMY)0395 (薬価基準収載)
薬価収載 1988.07 販売開始 1988.10

(東洋)猪^{チヨ}苓^{レイ}湯^{トウ}エキス細粒

【組成】

本剤は、猪苓湯の水製エキスに賦形剤(トウモロコシデンプン)を加えて製したものである。

本剤 6.0g 中

日局チヨレイ ... 3.0g カッセキ ... 3.0g
日局ブクリョウ 3.0g アキョウ ... 3.0g
日局タクシャ ... 3.0g

上記の混合生薬より抽出した猪苓湯の水製エキス4.0gを含有する。

【性状】

本品は、褐色の細粒で特異なおいと味を有する。(天然原料を使用するため、色調、味、においがロットにより若干異なることがあります。)

医薬品識別コード: TY-080

【効能・効果】

尿量が減少し、尿が出にくく、排尿痛あるいは残尿感のあるもの

【用法・用量】

通常 大人 1日 3回 1回2.0g(1包)を空腹時経口投与
年齢症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

1)本剤の使用にあたっては、患者の証(体質・症状)を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避けること。

2)他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意すること。

**2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していないため、発現頻度は不明である。

	頻度不明
過敏症 ^{注1)}	発疹、発赤、そう痒等
消化器	胃部不快感等

注1)このような症状があらわれた場合には投与を中止すること。

3. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。

*4. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

妊娠中の投与に関する安全性は確立していないので、妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。

*5. 小児等への投与

小児等に対する安全性は確立していない。[使用経験が少ない]

【取扱い上の注意】

薬の品質を保つため、直射日光を避け、できるだけ湿気の少ない涼しいところに保管してください。

【包装】

500g, 2.0g × 252包(分包品)

【参考】

原典:傷寒論

参考文献:「漢方処方応用の実際」山田光胤著

「症候による漢方治療の実際」大塚敬節著

「臨床応用漢方処方解説」矢数道明著

「経験漢方処分量集」大塚敬節・矢数道明監修

「漢方診療の実際」大塚敬節・矢数道明・清水藤太郎共著

「漢方診療医典」大塚敬節・矢数道明・清水藤太郎共著

【文献請求先】

株式会社 東洋薬行 学術部

〒113-0033 東京都文京区本郷6-19-7

TEL 03-3813-2263 FAX 03-3813-0202

株式会社東洋薬行

東京都文京区本郷6-19-7